

私たちは来年度予算編成に向け、次の10項目を芝田市長に要望しました。

市議会公明党の重点要望事項

行財政改革として

- 1、東京都方式の新公会計制度の実施
- 2、各証明書のコンビニ交付の実現

戦略的施策として

- 3、公共施設等にリース方式等による太陽光発電設置など、再生可能エネルギーに対する取り組み
- 4、企業や学校等の誘致、及び起業家の育成支援
- 5、グリーンツーリズムとして「森林セラピー基地」「農業民泊」等の実現
- 6、転入・定住促進等の拡充
 - ・新婚世帯補助の継続
 - ・空き家バンクの有効活用
 - ・3世代同居近居の支援

セーフティネットとして

- 7、中学3年生までの通院助成の段階的实施と延長保育料金の公私間格差是正
- 8、子どもの居場所として「放課後児童会」の全学年への拡充と「放課後子ども教室」の全面展開
- 9、健康寿命を延ばすため、介護・医療・福祉・子育てなどを視野に入れた「河内長野版ポイント制度」の確立
- 10、自主防災組織率100%の早期構築

「市議会報告会」の実施

私たちは、本会議で議決された事や市の課題などを広く市民の皆様にご覧いただき、必要があると考え、平成23年6月議会から「市議会報告会」を定期的で開催してきました。報告会の最後に意見交換会も行っています。参加者からは「市の財政がよくわかった。」「これからも開催してほしい。」などの声が寄せられています。開催日時は市議会公明党のHPにも掲載していますので、是非ご覧ください。

(問い合わせ☎53-1111 内線215・285)



ノパティホールでの市議会報告会のようす

「人間が幸せに生きていく」・・・それが公明党の目的です。

市議会公明党も、それを実現するために市民の皆様の方に寄り添い全力を尽くしています。

子ども医療費(通院)助成 小6まで…来年度

私たちは「安心の子育て」のためには「医療費の助成が第一」と訴え続けてまいりました。現在、小学校3年生までが助成対象です。平成25年9月議会での公明党の議会質問に対し、市長は「来年度に、子どもの通院医療費助成を小学校6年生まで引き上げる。引き続き中学3年生までの実現を目指す。」と明言しました。中学3年生までの引き上げについて、私たちはこれからも頑張ります。

(問い合わせ☎53-1111 保険年金課)



妊婦健康診査 11万6840円に

子どもと妊婦さんを守ることは、未来を守ることです。私たちは安全な出産のための14回の妊婦健診の無料化を訴えてきました。今まで7万円だったものが、平成25年度より標準的な妊婦健診費用はすべて助成されるようになりました。これで安心です。

(問い合わせ☎55-0416 健康推進課)



3740円の定期接種

子宮頸がん・乳幼児の細菌性髄膜炎を予防するヒブ・小児用肺炎球菌の予防ワクチンが平成25年4月から予防接種法に基づく定期接種になっています。公明党の国と地方のネットワークで強力に推進したものです。

(問い合わせ☎55-0416 健康推進課)



高齢者用 肺炎球菌ワクチン

70歳以上の高齢者に、一回につき7～8千円の自己負担のうち、3千円の助成が実施されるようになりました。一回の接種で約5年間有効です。

(問い合わせ☎55-0416 健康推進課)

放課後児童会 5年生まで…来年度

保護者の強い願いを受け、放課後児童会の学年延長に取り組んでいます。平成25年10月15日に行われた「放課後児童会運営審議会」で、対象学年を来年度から5年生に拡大することについて承認されました。

「放課後子ども教室」も来年度に三日市小・長野小での実施が決定したことにより、すべての小学校で実施されることとなります。本当に良かったです。

私たちは親の就労に関係なく、全児童が学校などで放課後を安全に過ごすことができるような仕組み作りを力を入れています。

(問い合わせ☎54-0005 青少年育成課)



平成24年9月3日 子どもの居場所の確保に関する要望をしました。